



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月3日

上場取引所 東大

上場会社名 ミツミ電機株式会社

コード番号 6767 URL <http://www.mitsumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森部 茂

問合せ先責任者 (役職名) 総務部部长

(氏名) 野口 晋弘

TEL 042-310-5333

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	141,671	△13.0	△3,927	—	△5,013	—	△3,064	—
22年3月期第3四半期	162,921	△20.4	10,440	△50.3	9,424	△48.7	6,234	△44.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△35.04	—
22年3月期第3四半期	71.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	204,115	139,346	68.3	1,593.38
22年3月期	202,570	148,617	73.4	1,699.37

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 139,346百万円 22年3月期 148,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	35.00	35.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	189,200	△8.8	△4,500	—	△6,300	—	△3,900	—	△44.59

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 _____）、除外 一社（社名 _____）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	87,498,119株	22年3月期	87,498,119株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	44,641株	22年3月期	43,464株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	87,454,219株	22年3月期3Q	87,455,485株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. その他の情報.....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(5) セグメント情報.....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
4. 補足情報.....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況.....	9
(2) 所在地別損益の状況.....	10
(3) 海外売上高.....	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済の情勢を概観しますと、新興国では景気拡大基調に変化はなく、先進国においては一部に雇用の改善遅れや財政状態の悪化も顕在化してまいりましたが、年末商戦は堅調に推移し、全体として高い経済成長が継続しました。

日本経済におきましては、環境対応に伴う減税・補助金支給等の財政施策により景気は活性化されましたが、為替相場での急激な円高の進行や補助金制度終了に伴う需要反動減等、景気の減速懸念も台頭してまいりました。

当電子部品業界におきましては、新興国の好調な需要に牽引され、薄型テレビや自動車向け、環境エネルギー関連の市場が継続的に成長したことに加え、スマートフォンを中心とした情報端末に係る需要が急速に拡大した結果、関連部品の需要は好調を維持しました。しかしながら、製品価格の下落や原材料価格の高騰、海外拠点での事業運営コストの上昇が加速しており、収益の悪化要因も内在しております。

当社グループにおきましても、スマートフォンや地上波デジタル放送関連の製品に加えて汎用製品も堅調な受注を維持しましたが、アミューズメント関連製品の受注の低迷を補うにはいたりませんでした。その結果、当第3四半期連結累計期間売上高は1,416億7千1百万円(前年同期比87.0%)となりました。また、損益につきましては、コスト削減諸施策を推進いたしましたが、受注の低迷、円高の影響により、営業損失39億2千7百万円(前年同期の営業利益は104億4千万円)、経常損失50億1千3百万円(前年同期の経常利益は94億2千4百万円)、四半期純損失は30億6千4百万円(前年同期の四半期純利益は62億3千4百万円)となりました。

当第3四半期連結累計期間における製品集計区分別の業績は、次のとおりであります。

① 半導体デバイス

半導体デバイスにつきましては、スマートフォン等の携帯機器向け関連製品の受注が好調に推移し売上高は278億7千6百万円(前年同期比127.4%)となりました。

② 光デバイス

光デバイスにつきましては、携帯電話用カメラモジュールの受注増加により売上高は98億6千7百万円(前年同期比114.1%)となりました。

③ 機構部品

機構部品につきましては、コネクタ・モータ等の汎用製品は車載機器向け、携帯機器向けの受注が増加しましたが、アミューズメント関連製品の受注減少により売上高は605億8千8百万円(前年同期比78.1%)となりました。

④ 高周波部品

高周波部品につきましては、チューナ関連製品、車載用アンテナの受注は堅調に推移しましたが、一部モジュール製品の受注減少により売上高は242億5千5百万円(前年同期比88.1%)となりました。

⑤ 電源部品

電源部品につきましては、複写機、ヘルスケア等一部製品で受注の増加はありましたが、アミューズメント関連製品等の受注減少により売上高は151億5千9百万円(前年同期比69.7%)となりました。

⑥ 情報通信機器

情報通信機器につきましては、不採算製品事業の終息を進めてまいりました結果、売上高は39億2千4百万円(前年同期比71.2%)となりました。

当第3四半期連結累計期間における地域別の業績は、次のとおりであります。

① 日本

国内におきましては、地上波デジタル関連製品の受注は引き続き増加いたしましたが、アミューズメント関連製品等の受注減少により売上高は785億2千8百万円(前年同期比76.4%)、営業損失76億1千万円(前年同期の営業利益は42億8千万円)となりました。

② アジア

アジアにおきましては、半導体デバイス、機構部品の中の汎用製品、高周波部品の受注増加により売上高は605億7千5百万円(前年同期比104.2%)、営業利益は38億4百万円(前年同期60.6%)となりました。

③ 欧州

欧州におきましては、車載用部品の受注増加により売上高は17億8千5百万円(前年同期比122.7%)、営業利益は1億5百万円(前年同期比256.4%)となりました。

④ 北米

北米におきましては、車載用部品の受注増加により売上高は 7億8千1百万円(前年同期比128.8%)、営業利益は1億2千1百万円(前年同期比374.4%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 当第3四半期の財政状態の変動状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて15億4千4百万円増加し、2,041億1千5百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が102億8千3百万円減少いたしましたが、棚卸資産が105億9千5百万円、有形固定資産が18億1千5百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて108億1千6百万円増加し、647億6千9百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が101億6百万円増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて92億7千1百万円減少し、1,393億4千6百万円となりました。これは、第1四半期に配当金の支払いをいたしたこと、円高による為替換算調整勘定が31億5千8百万円変動したことなどによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ5.1ポイント減少し68.3%となり、1株当たり純資産は105円99銭減少し、1,593円38銭となりました。

② 当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より32億2千3百万円減少し、526億4千5百万円となりました。(新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額を含む。)当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失49億5千万円に加え、棚卸資産の増加がありましたが、売上債権の減少及び仕入債務の増加、減価償却費により108億9千6百万円の収入(前年同期は230億4百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出、定期預金の預入による支出などにより98億4千1百万円の支出(前年同期は48億6千1百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い等により30億6千万円支出(前年同期は36億8千3百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度(平成23年3月期)の連結業績予想につきましては、平成23年2月3日に公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を御参照ください。

2. その他の情報

- (1) 重要な子会社の異動の概要
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要
(簡便な会計処理)

① 一般債権の貸倒見積高の算出方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

① 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,380	57,247
受取手形及び売掛金	59,296	69,579
製品	2,622	2,995
仕掛品	7,220	3,229
原材料及び貯蔵品	25,253	18,276
その他	7,909	4,916
貸倒引当金	△62	△90
流動資産合計	156,620	156,154
固定資産		
有形固定資産	41,107	39,291
無形固定資産	1,769	2,089
投資その他の資産	4,618	5,034
固定資産合計	47,495	46,415
資産合計	204,115	202,570
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,820	34,714
短期借入金	4,970	5,675
未払法人税等	452	281
賞与引当金	620	1,630
その他	10,086	7,933
流動負債合計	60,950	50,235
固定負債		
退職給付引当金	614	623
その他	3,204	3,094
固定負債合計	3,818	3,717
負債合計	64,769	53,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	39,890	39,890
資本剰余金	43,252	43,252
利益剰余金	72,639	78,745
自己株式	△90	△88
株主資本合計	155,690	161,798
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5	10
為替換算調整勘定	△16,349	△13,191
評価・換算差額等合計	△16,344	△13,181
純資産合計	139,346	148,617
負債純資産合計	204,115	202,570

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	162,921	141,671
売上原価	141,751	136,043
売上総利益	21,170	5,628
販売費及び一般管理費	10,729	9,556
営業利益又は営業損失(△)	10,440	△3,927
営業外収益		
受取利息	79	71
特許権使用料戻入額	—	198
その他	275	275
営業外収益合計	354	545
営業外費用		
支払利息	68	37
固定資産除却損	372	227
為替差損	383	1,145
その他	547	220
営業外費用合計	1,371	1,631
経常利益又は経常損失(△)	9,424	△5,013
特別利益		
保険差益	—	63
特別利益合計	—	63
特別損失	—	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	9,424	△4,950
法人税等	3,190	△1,885
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,234	△3,064

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	9,424	△4,950
減価償却費	8,068	7,959
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△166	36
前払年金費用の増減額(△は増加)	471	270
受取利息及び受取配当金	△81	△72
支払利息	68	37
為替差損益(△は益)	△368	△686
固定資産売却損益(△は益)	△15	28
固定資産除却損	372	227
保険差益	—	△63
売上債権の増減額(△は増加)	△14,045	9,546
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,921	△11,083
仕入債務の増減額(△は減少)	14,571	10,797
その他	533	△856
小計	24,753	11,191
利息及び配当金の受取額	84	69
利息の支払額	△69	△37
保険金の受取額	—	285
法人税等の支払額	△1,764	△612
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,004	10,896
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△116	△651
定期預金の払戻による収入	134	102
有形固定資産の取得による支出	△4,582	△9,163
有形固定資産の売却による収入	208	132
無形固定資産の取得による支出	△276	△268
投資有価証券の取得による支出	△199	—
その他	△29	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,861	△9,841
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△625	—
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△3,057	△3,058
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,683	△3,060
現金及び現金同等物に係る換算差額	△464	△1,287
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	13,994	△3,293
現金及び現金同等物の期首残高	38,636	55,869
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	69
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,631	52,645

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）（単位 百万円）

	日 本	ア ジ ア	欧 州	北 米	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	102,722	58,136	1,455	607	162,921	—	162,921
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	49,943	87,311	24	340	137,620	(137,620)	—
計	152,665	145,448	1,479	947	300,541	(137,620)	162,921
営 業 利 益	4,280	6,282	41	32	10,636	(195)	10,440

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）（単位 百万円）

	ア ジ ア	欧 州	北 米	計
I 海 外 売 上 高	60,847	3,745	642	65,235
II 連 結 売 上 高				162,921
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	37.3	2.3	0.4	40.0

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

当社グループは、電気、通信機器の部品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高 (百万円)	前年同期比 (%)
半導体デバイス	27,948	127.7
光デバイス	9,831	113.5
機構部品	59,951	76.9
高周波部品	24,359	87.9
電源部品	15,142	69.5
情報通信機器	3,853	70.3
合 計	141,087	86.3

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
半導体デバイス	27,913	126.7	3,372	116.9
光デバイス	9,755	110.7	1,593	80.7
機構部品	62,718	81.4	5,947	138.8
高周波部品	25,213	85.0	6,565	120.1
電源部品	15,377	71.1	1,729	100.4
情報通信機器	3,818	75.5	241	88.8
合 計	144,798	88.1	19,449	117.2

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高 (百万円)	前年同期比 (%)
半導体デバイス	27,876	127.4
光デバイス	9,867	114.1
機構部品	60,588	78.1
高周波部品	24,255	88.1
電源部品	15,159	69.7
情報通信機器	3,924	71.2
合 計	141,671	87.0

(2) 所在地別損益の状況

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日) (単位:百万円)

	日 本	ア ジ ア	欧 州	北 米	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	78,528	60,575	1,785	781	141,671	—	141,671
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	52,712	75,524	25	447	128,709	(128,709)	—
計	131,241	136,099	1,810	1,228	270,381	(128,709)	141,671
営業利益又は営業損失(△)	△7,610	3,804	105	121	△3,578	(348)	△3,927

(3) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日) (単位:百万円)

	ア ジ ア	欧 州	北 米	計
I 海 外 売 上 高	64,628	3,131	970	68,731
II 連 結 売 上 高				141,671
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	45.6	2.2	0.7	48.5